

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(案)」に関する パブリックコメント実施結果について

「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト(案)」に関するパブリックコメントを平成26年12月12日(金)から平成27年1月11日(土)まで実施した。意見提出のあった個人・団体の数は176であり、延べ意見数は318件あった。その内訳は次の通りである。

1. 意見提出者の内訳

	メール	FAX	郵送	合計
個人	111	18	36	165
団体	2	5	4	11
計	113	23	40	176

本パブリックコメントへの意見であることが明記されていない等、要件を満たしていないものを除く。

2. 個人・団体別の延べ意見数

個人	259
団体	59
計	318

3. 内容別の意見件数 (延べ意見数 318件)

(1) 全体に係る意見	8 件
・用語に関する意見(「外来種」ではなく「外来生物」を使うべき等)	2 件
・対策優先度の考え方に関する意見	1 件
・今後の特定外来生物の指定に関する意見	1 件
・その他	4 件
(2) 分類群ごとの意見	310 件
哺乳類	3 件
・アライグマ	1 件
・ヌートリア	2 件
爬虫類	8 件
・ワニガメ	1 件
・チズガメ属3種	2 件
・ヒョウモントカゲモドキ*	1 件
・アカミミガメ	1 件
・クサガメ*	3 件
両生類	3 件
・ウシガエル	1 件
・関東以北及び島に侵入したヌマガエル	2 件
魚類	214 件
・全体に係る意見(リストの趣旨に賛同、利用上の留意事項の記載について)	2 件
・レッドホースミノー	1 件
・オリノコセイルフィンキャットフィッシュ	1 件
・ガンブジア・ホルブローキ	1 件
・チャンネルキャットフィッシュ	1 件
・ブルーギル	1 件
・オオクチバス、コクチバス等(一部意見にブルーギル、チャンネルキャットフィッシュが含まれるものもあり)	160 件
・産業管理外来種にするべき	
・経済効果があるため、駆除ではなく活用を考えるべき	
・既に生態系の一部となっている	
・在来種の減少は外来種のせいだけではなく、環境の変化等もある	
・電気ショッカーによる駆除は在来種にも影響を与えるため反対である	
・釣りをできるようにするべき、釣りができる環境を増やすべき	等
・タイリクバラタナゴ	1 件
・カダヤシ	1 件
・オオタナゴ	3 件
・コクレン	1 件
・ハクレン	2 件
・ソードテール	2 件
・パールダニオ	1 件
・ゼブラダニオ	1 件
・アカヒレ	1 件
・レイクトラウト	1 件
・ニジマス	3 件
・ブラウントラウト	2 件
・レイクトラウト、ニジマス、ブラウントラウト	1 件
・琵琶湖・淀川水系のハス	1 件
・東北地方などのモツゴ	1 件
・琵琶湖・淀川水系のハス、東北地方などのモツゴ *	1 件
・掲載種を追加するべき	24 件
タイリクスズキ、コウライギギ、コイ、カムルチー、タイワンドジョウ、コウタイ、チョウザメ類、ヨーロッパウナギ、オヤニラミ、ギギ、カネヒラ、ホンモロコ、ワタカ、ゲンゴロウブナ、アユ、イワナ、ヨコシマドンコ、ビワヨシノボリ、オウミヨシノボリ、シマヒレヨシノボリ、トウカイヨシノボリ	

昆虫類	1 件
・セイヨウオオマルハナバチ	1 件
その他無脊椎動物	7 件
・ホンビノスガイ	4 件
・その他	3 件
アサリ、ハマグリ、ニホンザリガニ	
植物	74 件
・全体に係る意見	9 件
・イタチハギ *	4 件
・シナダレスズメガヤ	1 件
・シュロガヤツリ *	4 件
・ヨシススキ(エリアンサス) *	4 件
・カライタドリ	1 件
・ヒイラギナンテン	2 件
・エニシダ *	3 件
・セイバンモロコシ	1 件
・ニセアカシア	2 件
・外来クサフジ類 *	16 件
・コヌカグサ*	2 件
・カモガヤ*	3 件
・オニウシノケグサ*	3 件
・ドクムギ類*	4 件
・オオアワガエリ*	2 件
・レッドトップ、オーチャードグラス、トールフェスク、ライグラス類、チモシー	1 件
・ナギナタガヤ *	1 件
・ギネアキビ *	1 件
・アメリカスズメノヒエ *	2 件
・外来牧草類全般 *	2 件
・シュッコルビナス等園芸植物全般	1 件
・掲載種を追加するべき	5 件
キバナノコウリタンボボ、メリケンムグラ、ノラニンジン、コバナヒメハギ(カスミヒメハギ)、 外国産コマツナギ、ヤマハギ、メドハギ、ススキ、イタドリ、ヨモギ	

(注) *印のついている種類は、非掲載とすべきとの意見があったもの

(別紙)

パブリックコメントにおいて追加すべきとの意見があった種類の取扱いについて

パブリックコメントにおいて生態系等に係る被害の知見が得られたことから、以下1.に掲げるものを掲載することとした。

1. 掲載とするもの

分類群	種類	意見番号
魚類	コウライギギ	218
魚類(国内由来の外来種)	オヤニラミ	223,227,228
	ギギ	223,226
植物	キバナコウリンタンポポ	314

2. 情報不足等により今回は掲載を見送り、今後検討とするもの

分類群	種類	意見番号
魚類	コイ	213 ~ 217,229
	カムルチー	218 ~ 220
	タイワンドジョウ	219
	コウタイ	219
	タイリクスズキ	219,221
	チョウザメ類	221
	ヨーロッパウナギ	221
	ヨコシマドンコ	222
魚類(国内由来の外来種)	ゲンゴロウブナ	223 ~ 225,229
	ワタカ	223
	カネヒラ	223
	アユ	229,230
	イワナ	229
	ホンモロコ	231,232
	ビワヨシノボリ	233
	オウミヨシノボリ	233
	シマヒレヨシノボリ	234
	トウカイヨシノボリ	235
	ビワヒガイ	236
植物	ノラニンジン	315
	メリケンムグラ	316
	コバナヒメハギ(カスミヒメハギ)	317
植物	外国産コマツナギ	318
	ヤマハギ	318
	メドハギ	318
	ススキ	318
	イタドリ	318
	ヨモギ	318

* 在来種の自然分布域内への別の遺伝的形質を有する同種の集団(個体群)を人為的に導入することによる遺伝的攪乱が問題となるもの。今回のリストでは対象の範囲外としている。